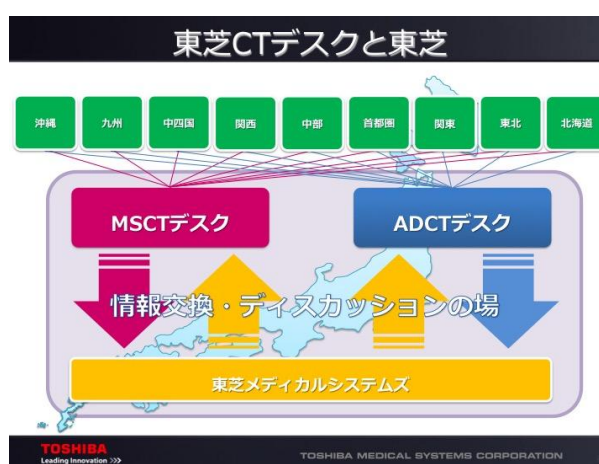


ADCT デスク参加報告とアンケートの結果

北海道大学病院 笹木 工

東芝メディカルシステムズ（以下、TMSC）の事業の1つに、「デスク構想」があります。ユーザーと TMSC の仲介役として ADCT および MSCT デスクを置き、情報交換やディスカッションの場として活用するというものです。当遠友 ser 会は各ユーザーの意見の取りまとめと調整を行い、該当するデスクに報告し、後日回答をいただき、ユーザーに報告するという立場にあります。昨年 12 月には MSCT デスク会議が行われました。こちらは船山副代表の報告を参考にしてください。ここでは本年 1 月に行われた ADCT 研究会にあわせて開催された第 1 回 ADCT デスクの参加報告をいたします。



2015 年 1 月 17 日（土曜日）、福岡県福岡市にある電気ビル共創館みらいホールにて、第 6 回 ADCT 研究会が行われました。多くの来場者が訪れ大変盛会でした。その翌日に ADCT デスク会議が開かれ、ADCT ユーザーの一人でもありましたため、北海道遠友 ser 会の代表として参加してまいりました。デスク会議に先立ち、函館ユーザー会で得られたアンケート結果およびメルマガで収集したアンケート、MSCT デスクアンケートに含まれていた ADCT に関わる意見や以前に要望のあった事項などもあわせて遠友 ser 会の意見をまとめましたが、後日 TMSC より送付された内容に沿って ADCT デスク会議がなされることになりました。

会には各地からの出席者と、TMSC アプリ、開発担当も参加して項目として取り上げられたのは

- ・ Wide volume scan における撮影毎の条件変更について

- 収集スライス厚 x 列数の種類追加
- フットスイッチの改善
- i-Station の機能向上
- 音声の改善

でした。各項目に対して参加者から様々な意見が述べられ、全体的に時間が足りないように感じました。当初の遠友 ser 会の要望でもあった、「ADCT ならではの検討、要望に関する会議」という趣旨とは多少異なる内容ではありましたが、検討項目の開示を含めて、ユーザーとメーカーの関係の、1 つの可能性を示すものであったと考えております。両者の架け橋となるような「デスク構想」にするため、本会もさらに努力する所存でおります。

今後、紙面や Web などアンケートのお願いがあるかもしれません。お手数とはおもいますが、ご協力くださいますようお願い申し上げます次第です。